



カーボンニュートラルのお手伝いをします

CO2削減に向けた取り組みをサポートさせていただきます。

そのまま給油できる！
次世代バイオディーゼルが
さらに進化！！

NETIS登録番号
KT-230273-A

ローリー配送開始！



『サステオ51』
CO₂排出

51 削減%

「非化石エネルギー自動車」
として報告が可能

- ・ローリーからそのまま給油が可能！！
 - ・ポンプでのドラムからの移し替え作業なし！
 - ・業務効率が大幅UP
 - ・保管場所の心配なし
- ※配送料が別途ご請求となります

- ✓ 規格上は「軽油」だからそのまま給油
- ✓ 「酸化腐食」しない
- ✓ 「NOx」の影響なし
- ✓ 「排ガス装置」への影響なし

総合レンタル業と配送業のタッグで現場を徹底サポート！

私たちにお任せください！！

「商品詳細」及びお問い合わせは担当営業、最寄りの営業所

または『お問い合わせフォーム』まで→

[お問い合わせフォーム]

商品詳細については裏面をご覧ください⇒



サステオ51

- ・公道走行可能で、混合率が過半を超えるバイオディーゼルは日本初
- ・改正省エネ法にて、中長期計画の提出が求められる特定荷主^{※1}や物流業界に貢献
- ・大手自動車メーカーのバスでも使用されており、燃費など軽油同等の性能を発揮

※1貨物輸送量が3,000万トンキロ以上の荷主は特定荷主とされ、年1回非化石エネルギーへの転換等を考慮した中長期計画を提出する義務がある

・次世代バイオ燃料はカーボンニュートラル

次世代バイオ燃料は、主に植物（バイオマス）を原料に製造され、燃焼の段階ではCO₂を排出しますが、原料の植物が成長過程で光合成によりCO₂を吸収するため、燃料を使用した際のCO₂排出量が実質的に±0となります。

・旧世代と次世代の違い

	分子構造	品質	特徴（メリット/デメリット）
旧世代 バイオディーゼル	FAME (脂肪酸メチルエステル)	国内B5規格に準拠 ※市販軽油との混合 →品確法上5%まで	→酸化腐食を早める →貯蔵安定性が低い →5%以上の混合では流通不可
次世代 バイオディーゼル	市販軽油と同じ 炭化水素	国内軽油規格に合致 JIS/品確法上 『軽油』	→既存設備への影響なし →貯蔵安定性に優れている →混合率次第で最大100%脱炭素可 →セタン指数が高く着火性に優れる

石油と同等の性質まで精製されているため、既存のインフラのまま脱炭素が可能に

POINT

次世代バイオ燃料 ご導入・ご使用のメリット

■社会貢献

既存燃料との置き換えによりCO₂削減が図れるので、カーボンニュートラル社会に貢献することができます。

■省エネ法・温対法に対応

省エネ法・温対法に対応しており、排出量のカウントを削減することができます。

■設備投資が不要

現在軽油を使用している車両・設備であれば、そのまま使用していただくことができます。



「NETIS」登録商品

NETIS ➤ 国土交通省が運用する新技術情報提供システム

技術名称：次世代バイオディーゼル燃料
サステオ（軽油代替燃料）

登録番号：KT-230273-A

メリット

公共工事の入札で加点対象になる
➤評価項目への選択肢の一つに！



ISCC PLUS認定取得

ISCC ➤ 国際持続可能性カーボン認証

- ・第三者機関の厳正な審査をクリア
- ・バイオマス原料の流通経路が国際的に担保されている



共成レンテムは、レンタルを通じて、社会問題の解決に取り組みます。



【札幌本社 営業企画部】〒060-0042

札幌市中央区大通西10丁目4番地133

南大通ビル新館3F

TEL 011-208-6101 FAX 011-207-5955

【本社】〒076-0006

富良野市字西扇山の1

TEL 0167-22-4533

FAX 0167-22-2370

お問合せ先

供給元：カメイ(株)北海道支店